

組付要領書及び部品表

Takakita

ゲートアタッチ

PD11002S—WG

PD11002S—WG	
適用機種	PD9002S
	PD9002WS
	PD11002S
	PD11002WS



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付要領書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットからアクセスすることができます。

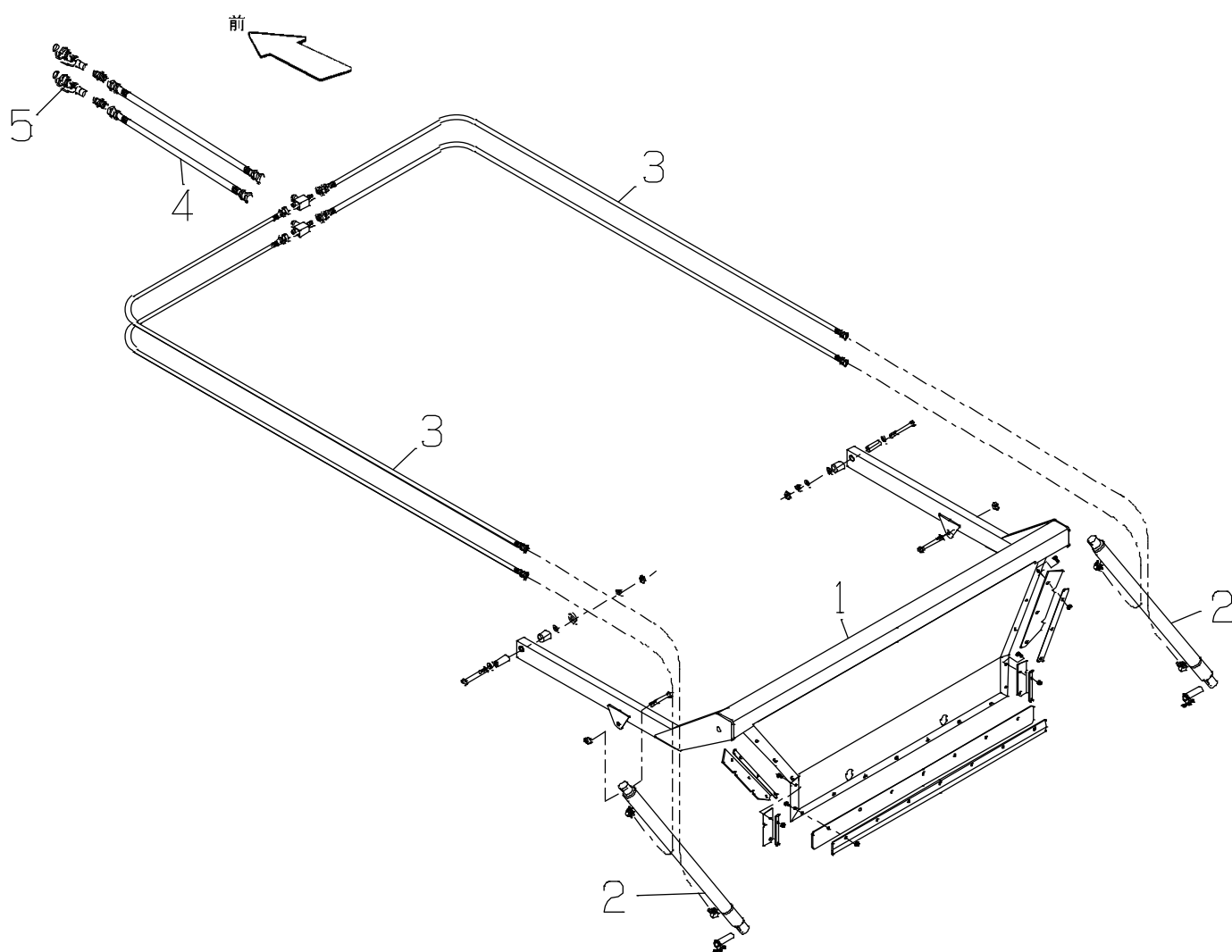


株式会社 **タカキタ**

目 次

各部の名称とはたらき	1
マニアスプレッダへの組付け要領	2
1. 油圧ゲート本体の組付け	2
2. 油圧シリンダの組付け	2
3. 油圧ホースの組付け	2
作業方法	5
1. 散布方法	5
2. 油圧ゲートを下げる時	5
部品内容	6
付 表	7
1. 主要諸元	7

各部の名称とはたらき

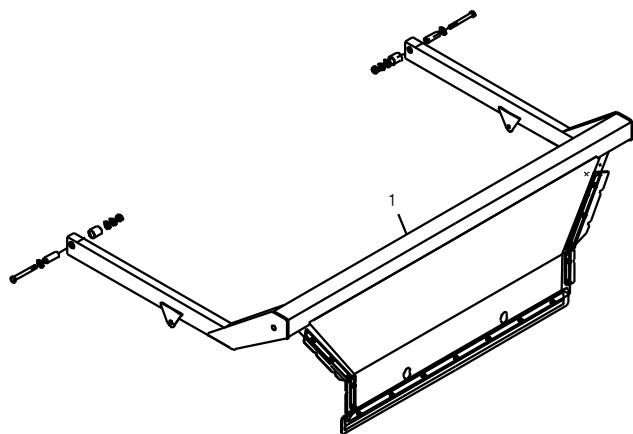


番号	名 称	は た ら き	PD11000S-WG
1	ゲートホントイ	堆肥のせきとなる本体部分	
2	ゲートリフトシリンダ	ゲート本体を上下する	
3	左右油圧ホース	油圧オイルのホース	1/4x6500mm(4本)
4	前油圧ホース	油圧オイルのホース	1/4x3300mm(2本)
5	油圧カップラ	油圧ホースの接続金具	1/2インチ

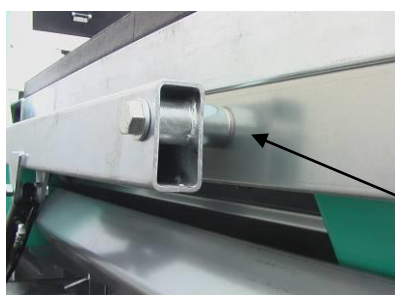
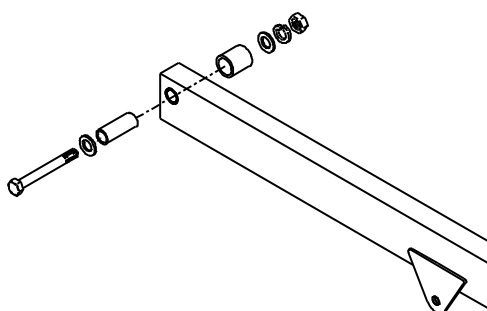
マニアスプレッダへの組付け要領

1. ゲートホンタイの組付け

ゲートホンタイをユニック、クレーン、リフト等を使用しマニアスプレッダ本体の後部上から吊り下ろし組立します。



- ①マニア本体にゲートを乗せる。
- ②ソクバンに、ゲートアーム支点をボルトとカラーを使い固定します。
(M20x125 8T半ネジ)



ソクバン

2. 油圧シリンダの組付け

本体と、ゲートホンタイのアーム中央に油圧シリンダを組立します。

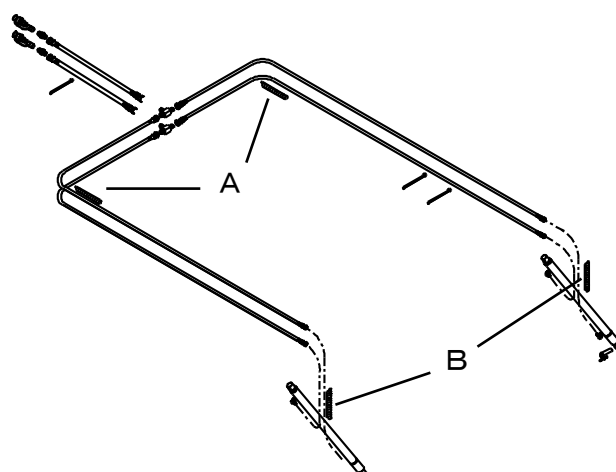
- ①油圧シリンダの下端(チューブ側)をマニア本体後部にピンで固定する。
- ②シリンダの上端(ロッド側)をゲートホンタイのアーム中央にボルト(M16x90 8T半ネジ)とナイロンナット(M16)で固定する。但しボルトは内側より外に向かって入れる。又シリンダが軽く回転できる様、ネジの締め加減で調整する。



3. 油圧ホースの組付け

油圧シリンダを組立後、前側(トラクタ側)から油圧ホースを接続します。

- ①前油圧ホース
1/4x3300 2本
- ②左右油圧ホース
1/4x6500 4本
- ③上記の油圧ホースを下図のとおり配管します。



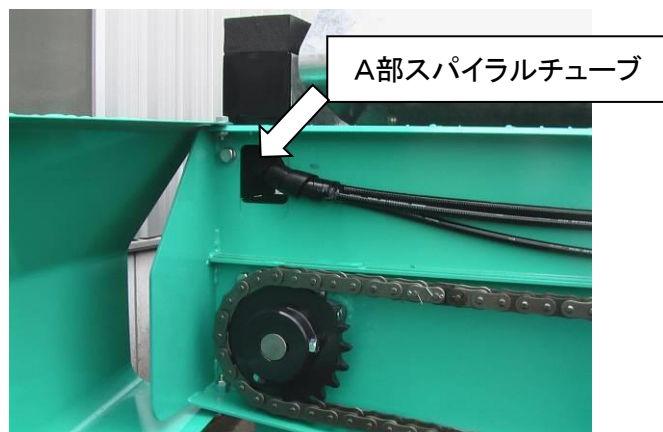
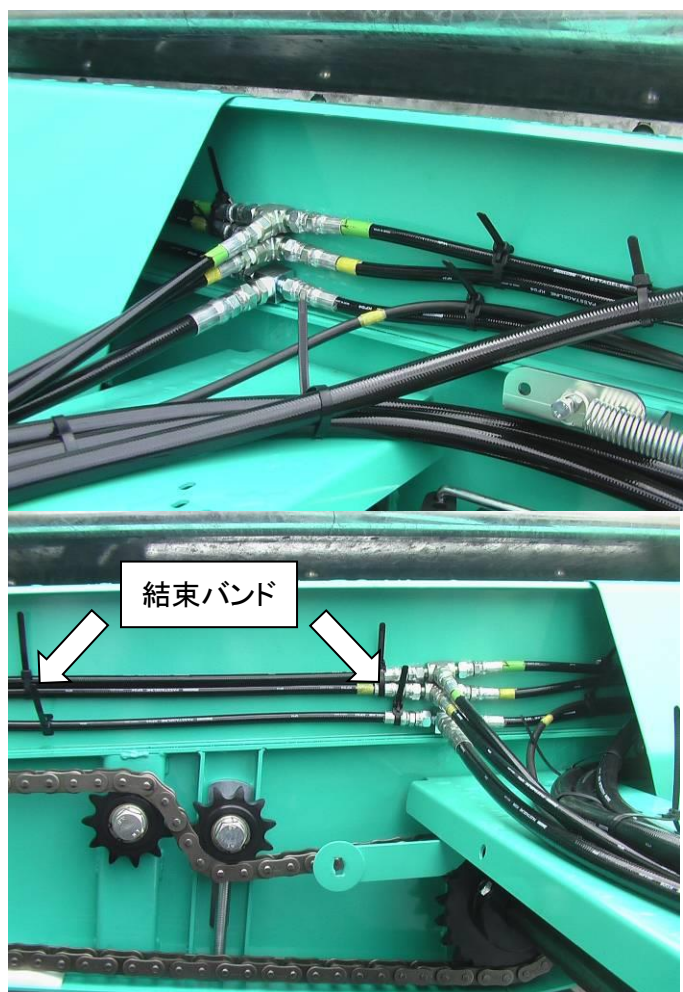
- ④A部(コーナ)とB部はスパイラルチューブを巻き両端をビニールテープで固定する。

注意

油圧ホースの上下(シリンダの取付位置)を間違え無い様印等を付けて配管して下さい。

マニアスプレッダへの組付け要領

油圧ホースをリピータイ(結束バンド)で固定する。



マニアスプレッダへの組付け要領

⑥PD9002S・WSに組付ける場合

ホースステーを、フロントポストとフロントパネルを固定しているボルト12×50(8T)に

ヒラザガネ12・スプリングナット12を使用し

取り付けてください。

長さの余った油圧ホース(左右)をフロントポスト内側のホースステーにリピータイで固定してください。

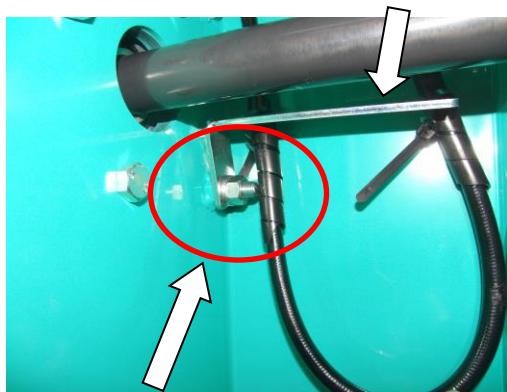
また、リピータイで固定する箇所の油圧ホースにはスパイラルチューブを巻いてホースを保護してから固定してください。

スパイラルチューブ・リピータイ



スパイラルチューブ・リピータイ

ホースステー



ホースステーはこの位置にスプリングナットを使用して固定してください。

作業方法

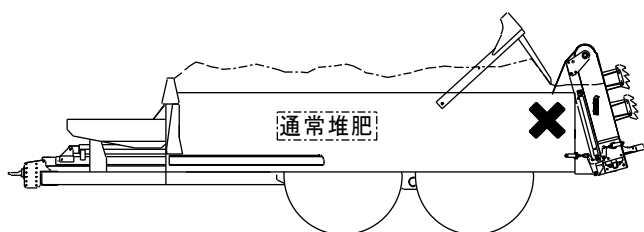
1. 散布方法

- ① エンジン回転速度を下げてから、PTOを入れてください。
(高速回転でPTOを入れると、シェアボルトが切損します。)
- ② トラクタの油圧レバーを操作し、油圧ゲートを最大まで上げます。ブレードを動かし、堆肥がビータまで送られて堆肥が飛散したら、走行してください。



注意

堆肥散布を行うときは、必ずゲートを最大まで上げて使用してください。
ゲートを使用して堆肥を平らにならすことは絶対しないでください。
※ゲートが破損します

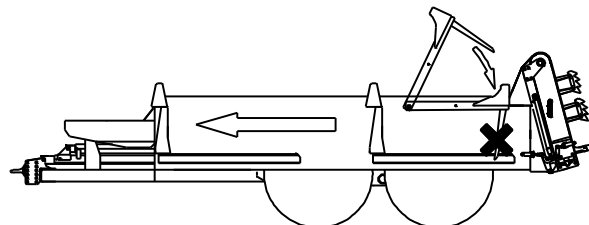


2. 油圧ゲートを下げる時

ブレードとスライドフロアが必ず前方に戻ってから油圧ゲートを下げて下さい。

注意

油圧ゲートを早く下降すると、油圧ゲート下部がブレードに干渉し油圧ゲートを前方に曲げる場合があります。十分注意して下さい。



注意

作業後、緩衝材、ゲートおよびシリンダ等に堆肥が堆積している場合は取除いてください。そのままにしておくと、堆肥が固まりゲートが正常に作動しなくなる恐れがあります。

部品内容

梱包内容	名称	部品コード	数量
単品梱包	ゲート本体ーゴム板組立済		1セット
	ゲートホントイ	74101-3110-009	(1)
	ゲートシタゴム	74101-3131-001	(1)
	ゲートサイトゴムシタ	74101-3132-002	(2)
	ゲートサイトゴムウエ	74101-3133-001	(2)
	ゴムオサエイタ シタ	74101-3134-002	(1)
	サイトゴムオサエイタ シタ	74101-3135-001	(2)
	サイトゴムオサエイタ ウエ	74101-3136-001	(2)
	カクネマルアタマホルト 10x30(1 種)	01811-0100-300	(17)
	スプリングナット 10	02121-4001-100	(17)
	ゲートリフトシリンド	60113-6310-030	2
ダン ボ ー ル 箱 梱 包	ナイロンホース 1／4x3300L (カプラ付・チース付)		2 セット
	チース	11716-3221-000	(2)
	ナイロンホース 3300	00850-1283-301	(2)
	ブッシングチョーク	11716-3213-000	(2)
	オスカプラ (ホペットタイプ)	00850-7000-013	(2)
	キャップ (黒色)	00850-7000-032	(2)
	ナイロンホース 1／4x6500L	60112-3213-000	4
	オス 90°エルボ	11401-6174-000	4
	カラー	74101-3137-000	2
	カラー	74101-3138-000	2
	コウリキサガネ 20	74101-1364-000	4
	ホルト 20x130(半ネジ)	01114-0201-300	2
	ハネザガネ 20	02431-0000-200	2
	ナット 20	02111-4001-200	2
	スパイラルチューブ	11717-1641-000	4
	ピン 85	74101-3140-000	2
	ホルト 10x30	01114-0100-300	2
	ナイロンナット 10(サツキ)	02311-4003-100	2
	ホルト 16x90(8T 半ネジ)	01118-0160-900	2
	ナイロンナット 16	02311-4001-160	2
	リピータイ 140	11306-8831-000	24
	リピータイ 250	60119-8237-000	12
	ヒラザガネ 20(みがき丸)	02422-0000-200	2
	ホースステー	74101-3211-000	2
	ヒラザガネ 12(みがき丸)	02422-0000-120	4
	スプリングナット 12	02121-4001-120	2
	警告(運転中は手を…)	00130-6000-790	2
	トリアツカイステッカ	00130-4500-401	1
	アタッチ銘板	00110-1300-021	1

付表

1. 主要諸元

品 名		油圧ゲートアタッチメント			
型 式		PD11002S－WG			
装 着 方 法		本機に組付け			
駆 動 方 法		トラクタ油圧複動			
適 用 機 種		PD9002S	PD9002WS	PD11002S	PD11002WS
マニ ア 取 付 後 の 法	機 全 長	7240 mm	7480 mm	8440 mm	8680 mm
	機 全 幅	2510 mm	2510 mm	2530 mm	2530 mm
	機 全 高	2270 mm	2220 mm	2300 mm	2250 mm
	機 質 量	3210 kg	3470 kg	3450 kg	3670 kg
単 体 質 量		220 kg			

※この主要諸元は、改良のため予告なく変更することがあります。